

2025ベイバレー国際シンポジウムについて

**令和7年9月17日（水）
知事定例記者会見資料**

担当 知事公室
国際課 野村、山下
内線:60272

2025ベイバレー国際シンポジウムについて

忠清南道からの標記シンポジウムでの講演招請を受け、知事をはじめとする県訪問団（計4名）が渡航

- 渡航日程：
令和7年9月25日（木）～28日（日）
- 主な現地での予定：
 - ・2025ベイバレー国際シンポジウムでの講演
テーマ「関西広域連合の取組概要」
 - ・キム・テフム忠清南道知事表敬訪問
 - ・県・忠清南道交流事業（10月開催）関係者訪問
K-POP高校、扶余郡忠南国楽団、
日韓文化セミナー講演者
鄭 載潤（チョン・ジェユン）公州大学校教授

主な渡航日程

9/25	(関西空港→ソウル→忠清南道) K-POP高校訪問 キム忠清南道知事表敬訪問 ベイバレー国際シンポジウム前 夜祭
9/26	ベイバレー国際シンポジウム 扶余郡忠南国楽団訪問
9/27	日韓文化セミナー講演者訪問 (忠清南道→ソウル)
9/28	自治体国際化協会ソウル事務所 訪問 (ソウル→関西空港)

2025ベイバレー国際シンポジウムとは

【趣旨】

従前より忠清南道主催で開催されていた「環黄海フォーラム」を基に、環黄海圏の持続可能な成長を議論することを目的に開催。今回は、東アジアの広域圏の取組事例を基に議論を展開予定。

【テーマ】ベイバレー、環黄海イノベーションの中心となる

【場所】スプラスリウム（忠清南道礼山郡）

【参加者数】400名程度

【参考】韓国・忠清南道との友好提携について

韓国・忠清南道は、かつて百済の都が置かれ、奈良県とは、飛鳥をはじめ、歴史的・文化的に関係が深いことから、平成23年10月26日に友好提携を締結。
最近では、県内大学生の現地への派遣やe-sportsを通じた高校生交流などを実施。



大学生派遣(令和5年)